



山都警察署・署協議会だより
TEL 72-0110

熊本県警のホームページ
http://www.police.pref.kumamoto.jp/
管内の犯罪・交通事故の発生状況、県警からのお知らせ等が掲載中です。

～卒業・入学シーズン到来～スマートフォン購入～ 保護者の皆さんへ

卒業・入学など新たな生活の始まりをきっかけに、お子様へのスマートフォンの購入を検討中の保護者の方も多岐にわたるかもしれません。便利なスマートフォンですが、携帯電話と同じ感覚で購入・利用していると、思わぬトラブルに巻き込まれる可能性もあります。

① 本当にスマートフォンが必要ですか？

コミュニケーションツールとして多くの方がスマートフォンを利用していますが、我が子にそれが本当に必要か、安全に使用するための知識・倫理を有しているかきちんと見定めて、購入の必要性を考えましょう。

② 購入したらフィルタリングを！

インターネット上の子どもに見せたくない出会い系サイトやアダルトサイトなど、有害情報が含まれるサイトを画面に表示しないように制限する機能です。

③ フィルタリング加入は、保護者の責任です！

新規購入、機種変更の際には必ずフィルタリングを設定しましょう。無料通話アプリが利用できないからといって、フィルタリングを安易に解除せず、利用するアプリを設定できるカスタマイズサービスを利用しましょう。

④ ルールを決めて正しく利用しましょう！

子どもも受け入れやすい家庭のルールは、保護者と子どもが話し合うことが大切です。
(ルールの設定例)
・スマホの利用時間は〇時から〇時まで
・課金したい時は保護者に相談し、課金することになった場合は上限額を決めて行う。
・投稿する時は、相手が不快に思う内容を書き込まない。
・個人情報や写真は掲載しない。
・ネット上の相手とは会わない。
・閲覧したいサイトや利用したいアプリがある時(機能制限により利用できない場合)は、保護者に相談する。
・トラブルが生じた時は、必ず保護者に相談する。

スマホの約束6か条

- あ 会わないで！(知らない人と)
- と 撮らないで！(自分の裸を)
- が 画像を送らないで！
- こ 個人情報を載せないで！
- わ 悪口を書き込まないで！
- い いじめないで！(ネットを使って)

フィルタリングを必ず利用しましょう！

従来型の携帯電話は①、スマートフォンは①～③に対応するフィルタリングが必要！



お子さんが安全にインターネットを利用できるようにするためには、スマートフォンの場合は、①、②、③の3つのフィルタリングが必要となります。
・そのため、保護者の方が、お子さんのスマートフォンに、直接フィルタリングソフトをダウンロード・インストールする必要があります。携帯電話販売店に確認してください。



犯罪・交通事故発生状況(山都町)	
事件・事故	平成30年1月中
刑法犯	3件(1件)
人身交通事故	1件(2件)

()内は平成29年同時期の発生状況

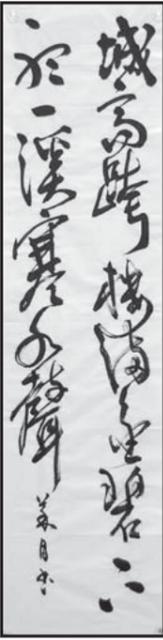
交通安全標語 平成29年度受賞作品

- ・ヘッドホン 危険の合図 聞き流す
- ・送り出す 笑顔が守る 安全運転

本田 海斗 (矢部中3年)
嶋田 セツ子 (一般)

書道

和光教室書道部



吉良 美也子さん(下市)作

季節のうた

馬見原醉山会

- 朝には如何ばかりやら雪しんしん 岩永 周子
雪の朝信号機のみ勤勉に 高田ゆかり
雪垂りおどろく鳥や舞ひ上がり 工藤 郁子
やまなみの会「山脈」 本田 七郎
元日や日の丸掲げ礼拝す 岩村ヨシ子
西郷どんの洞窟山茶花散り敷けり 橋本 恵子
初暦か、げる銀を打ちにけり 木下スエオ
雪割草は産毛生やして落葉着てピンクの蕾そと抱きおろ 本田健二郎
何時までも回転寿司の寿司たちは廻り続けて食べてもらえず 井上 紀子
年の瀬は行きかう人も風さえも急げ急げと追いかけて回す 田中かつ美
城跡に巻き上げてくる余寒かな 西田えい子
待つ人のなき古里や踏のたう 菊池 成河
病窓の東に阿蘇の山笑ふ 兼瀬 哲治
清和短歌会 渡辺 辰男
正月に子供帰るは嬉しいが送る寂しい老いた足どり 兼瀬 哲治
あちこちと空き家を嘆き指折りて君はとうとう酔漢となり 兼瀬 哲治
いつからか訪れのなき侘びの里炊煙とたえひさしき空き屋 平川 竜

山都町の人口

[平成30年2月28日現在]

男	7,402人 (-13)
女	7,962人 (-32)
計	15,364人 (-45)
世帯	6,564戸 (-7)

- ※()は前月比
- ※最高齢は107歳(女性2人)
- ※平成30年2月の出生者数 1人
- ※平成30年2月の死亡者数 28人

編集後記

厳しい寒さが続いた冬もようやく終わりが近づいてきたようです。愛林駅伝や出初式当日は、晴天に恵まれた暖かい1日となり、春の訪れを近くに感じることが出来ました。出初式では、半袖でかけまわる子どもや、真っ赤に日焼けした団員の方を見て、前日までの強い雨や寒さが嘘のようでした。出初式の様子は4月号にてお伝えする予定です。
3月後半には、清和文楽館にて「能・清和文楽共同公演」や、春の訪れを告げる初市が浜町商店街と馬見原商店街にて開催されます。春の陽気を感じつつお出掛けされてください。(坂本)

山の都地域しごとセンター通信 vol.6

2月5日から2月15日に本庁多目的ホールで開催した「山都移住者写真展」に寄せられたご意見・ご感想をご紹介します。

- ・移住された方が山都町のどんな所に魅力を感じられているのか、よくわかりました。
- ・山都町の魅力がいっぱいの写真、有難うございました。
- ・移住者の皆さんがそれぞれの暮らしの形を模索しながら、楽しんでいらっしゃる様子がわかります。末永くよろしく願いますね。
- ・移住者のインタビューや写真を見て、山都町の魅力を再認識しました。
- ・普段の何気ない景色は宝物なんですね。生まれ育った町を見直すきっかけとなりました。
- ・普通の光景でも、よく見ると、自然の凄さや、生命の生きる凄さを感じられて良い経験になりました。

この写真展は、3月19～29日ま蘇陽支所でも開催します。お立ち寄りの際には、ぜひご覧ください。